

2017年2月通常会議 補正予算案に対する討論

2017年3月21日

杉浦 智子

私は日本共産党大津市会議員団を代表し、ただいま議題となっております

議案第39号 平成28年度大津市一般会計補正予算（第6号）

議案第50号 平成28年度大津市病院事業会計補正予算（第3号）

議案第51号 平成28年度大津市介護老人保健施設事業会計補正予算（第2号）

についての委員長報告に対する反対討論を行います。

議案第39号、議案第50号、議案第51号は関連しますので、一括で討論いたします。

議案第39号には、地元住民のみなさんの不安や心配が募っている、秋葉台地区開発行為の適正化のための経費が計上されたことは、強制代執行の関係での費用徴収の課題はあるものの歓迎するものです。

しかし、市民病院の地方独立行政法人への移行にむけて財政基盤の強化を行うため、市民病院とケアセンターおおつに支援のための経費を計上しています。日本共産党大津市会議員団は、市民の命と健康を守る砦としての自治体病院は、市が直営で運営すべきと考えるものです。

議案第50号、議案第51号は、市民病院、ケアセンターおおつ、それぞれに支援のための費用を補正するものであり、いずれの予算案も市民病院の地方独立行政法人への移行に関わることから反対するものです。